

青の地球(ほし)には愛と音楽がある

Gohei Kohashi

古橋郷平 コンサート, 2016

音楽が繋ぐ未来へ

Special Guest: Shizuka Arakawa



東京公演

日時 2016年 2月15日(月) 18:30 open 19:00 start

会場 紀尾井ホール <http://www.kioi-hall.or.jp/>

出演 古橋郷平(テノール)

スペシャルゲスト 荒川静香(トーク)

予定曲目 Nessun Dorma(誰も寝てはならぬ)/O sole mio/Core'ngrato(カタリ カタリ),
Granada/Caruso/Amapola, 愛燦燦 他

企画・プロデュース 藤橋由紀子

主催・制作・お問い合わせ コンコルディア 03-6427-5688 <http://www.concordia.co.jp>

協賛 株式会社大塚製薬工場

チケット料金: (全席指定/税込) 一般 7,000円・学生 3,000円 (コンコルディアのみのお取り扱いとなります。)

チケット販売: ローソンチケット(Lコード:34021) 0570-084-003(音声自動応答・要Lコード) 0570-000-407(オペレーター)

<http://l-tike.com/> ローソン・ミニストップ店頭 Loppi

紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061 (10時~18時、日・祝休)

コンコルディア 03-6427-5688 (10時~18時、日・祝休) ※未就学児童入場はご遠慮下さい

Gohei Kohashi

青の地球(ほし)には愛と音楽がある

古橋郷平 コンサート, 2016 ～音楽が繋ぐ未来へ～

2016年を迎えるにあたり、また、新たな気持ちで平和を祈ろう。かつて、宇宙飛行士はこの地球(ほし)を宇宙から見て、地球は青みがかった星と語った。この地球(ほし)が争いではなく愛の歌で人々が繋がったら本当の青の地球になるだろう。そんな思いで古橋郷平のコンサートを企画しました。東京公演では、「その人にとってどれ程の時を経ようとも色褪せることなく、記憶の中にある大切な音楽、とりわけ、世界を舞台に活躍してきた、そして現在も活躍を続けるアスリートの魂に寄り添った音楽は何だったのだろう」ということに注目し、トリノ・オリンピック金メダリスト荒川静香さんをスペシャル・ゲストにお迎えし、フリーの時の音楽、プッチーニ作曲の歌劇「トゥーランドット」のARIA“誰も寝てはならぬ”のエピソードを金メダルへの軌跡と共に語ってまいります。そして古橋郷平がそれを歌います。オリンピックの感動の瞬間を蘇らせ、心に深く響いていただけましたら幸いです。

コンコルディア・エグゼクティブ・プロデューサー 藤橋由紀子

古橋郷平

大阪府吹田市出身。テノール歌手。

古橋郷平は声楽家の父とピアニストの母という音楽一家に育つ。高校3年生の時に進路を体育か音楽かで悩んだ末、音楽の道を選択。沖縄県立芸術大学に入学、同大学院卒業。

2004年～ イタリア・ボローニャ国立音楽院へ留学。在学中にボローニャ市立歌劇場で「Malombra」でオペラデビュー。

2007年 第4回トスティ歌曲国際コンクールアジア予選で優勝。2008年 イタリアで開催された本選で第3位と日本人初の入選という快挙を果たし、重ねて聴衆からの投票による聴衆賞も受賞。イタリアと文化の懸け橋となっている。

2009年 サッカー元日本代表トルシエ氏の勲章叙勲式にてフランス大使公邸でフランス国歌を歌唱。

2010年 光明皇后1250年御遠忌法要記念にて東大寺大仏殿内に御歌奉納を務めた。

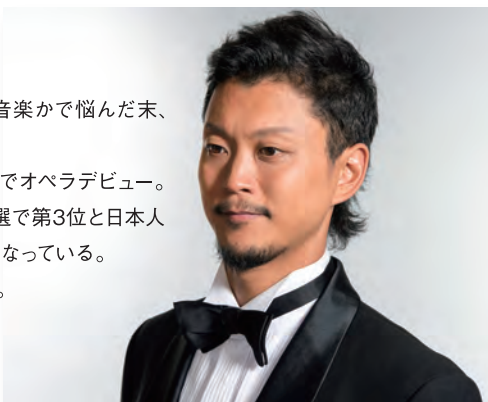
第79回日本音楽コンクール・歌曲部門入選

2011年 第80回日本音楽コンクール・オペラ部門入選

2014年 東京二期会オペレッタ「シャルダージュの女王」でエドウィン役を、2015年同オペラ「リゴレット」でマントヴァ侯爵役に出演し好評を博した。

2015年 日韓国交正常化50周年の年にあたり、東京・紀尾井ホールにて「Whee Jine(フィージン)&古橋郷平(Gohei Kohashi) New Year Concert, 2015～響き合う瞬間(とき)」に出演。日韓の親善大使の役割を果たし、NHK総合テレビ「おはよう日本」で全国に報道された。

ダイナミックな甘い歌声で多くの聴衆を魅了し続けている古橋郷平の音楽には建築現場での荷揚げ、とび職、解体などの音楽以外の職の経験から生まれてくる市井に生きる人々へのあたたかな眼差しがあり、音楽で希望や勇気を届けている。今後の国内外での活躍にますます注目が集まっている。



荒川静香

1981年 12月29日東京都生まれ。幼少時代から仙台で過ごす。プリンスホテル所属。

5歳の時、遊びに行ったスケートに興味を持ち、ちびっこスケート教室に入る。

小学校に入学してから本格的にフィギュアスケートに取り組み、小学3年生で既に3回転ジャンプをマスターし、天才少女と呼ばれた。94～96年全日本ジュニア選手権3連覇。

1998年 長野五輪出場。全日本選手権2連覇も果たす。

2003年 ユニバーシアード冬季及びアジア大会優勝。

2004年 ドルトムント世界選手権で日本人3人目のワールドチャンピオンに。

2006年 トリノ五輪では自己ベストを更新し、アジア人初の金メダルを獲得。

同年5月にプロ宣言をし、本人プロデュースのアイスショー「フレンズオンアイス」、また国内及び海外のアイスショーを中心に活動し、オリンピックキャスター、フィギュアスケート解説、テレビやイベント出演、スケート連盟副会長を務めるなど様々な分野にも精力的に挑戦している。

2014年 11月に第一子を出産。